

(様式 1)

国保依田窪病院 倫理審査申請書

令和 6 年 1 月 12 日提出

国保依田窪病院院長

倫理委員会委員長 様

申 請 者

氏 名 下林裕美

所 属 手術室

職 名 看護師

下
林

※ 受付番号 No.

1. 課題名	ペーパーブラ導入後の評価
2. カテゴリー	<input type="checkbox"/> 疫学的な調査のための臨床研究 <input type="checkbox"/> 診断及び治療法の効果を調べる臨床試験 <input type="checkbox"/> 学会等提出論文 <input checked="" type="checkbox"/> 委託研究または製造販売後調査 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (院内研究発表会)
3. 実施 責任者名	下林裕美
4. 実施 分担者名	返町利美 山口明
5. 医療の概要	実施期間 令和 5年 9月～ 令和 5年 12月 まで 概 要 聞き取り調査
6. 医療の対象並 びに実施場 所	対象例数 50件 医療対象 手術を受ける女性患者 実施場所 病室
7. 実施計画書	
8. 医療における 倫理的、社会的配 慮について	(1) 医療の対象となる者の人権擁護 (2) 医療の対象となる者の理解と同意 (3) 医療の対象となる者に生ずる危険性と不利益に対する配慮 (4) その他
9. 審査資料	<input type="checkbox"/> 実施計画書 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 同意説明文書及び同意書

注意事項 1 1～5は必ず記入し、ファイルをメールまたはメディアに保存し提出すること。

- 2 審査対象となる別添資料があれば、全て添付すること。(別添資料添付漏れのある場合審査できません。)
- 3 ※印は記入しないこと

研究計画書

テーマ ペーパーブラの導入後の評価

手術室：下林裕美 共同研究者：返町利美・山口明

研究概要

研究目的

- 手術を受ける患者は、手術着の下は紙パンツのみで手術室まで移動し入室となるが羞恥心などはないのか
- 令和3年の満足度調査より 手術着についての項目にて恥ずかしいと意見があり、女性には紙ブラの導入を行った。羞恥心・不安の軽減につながるのではないかと仮説をたて取り組んだ評価を行う

研究の背景と根拠

手術室は、常に清潔を保つ必要がある。そのため、入室前に使い捨ての下着以外は何もつけずに手術着を着て入室するのが一般的となっている。しかし、令和3年の患者満足度調査から、女性より、手術着・下着について恥ずかしい・術中はどうなっているのか不安があるとの意見が聞かれたため、紙ブラを導入し取り組んだ。

研究対象

- 全身麻酔で手術を受ける女性患者

観察・調査・検査項目と方法

- 聞き取り調査
- ・

対象患者数と研究期間

- 対象患者数 50 件
- 研究期間 令和5年9月～令和5年12月

評価項目

- 紙ブラを使用した場合 → 羞恥心・不安の軽減は出来たか出来なかつたか
- 紙ブラを使用しなかつた場合 → なぜ使用しなかつたのか

データー収集と管理と方法

- 聞き取り調査を行う

手術時ペーパーブラ着用について 年齢 代

1, 手術の時、使い捨て手術用ブラを使用しましたか？

使用した 2 へ . 使用しない 3 へ

2, 1で使用した方へ

2-1 使用したのはなぜですか？

()

2-2 着用してみてどう思いましたか？

とても良い . 良い . なくても良い . いらない

2-3 とても良い／良いとお答えの方へ どんなところが良かったですか？

()

2-4 いらないとお答えの方へ どんなところがいらないと思いましたか？

()

2-5 つけごこちはいかがでしたか？

問題ない . きつかった . ゆるかった . その他 ()

2-6 着用時・着用後の次のようなことはありましたか？

問題なし . かゆくなった . 赤くなった . その他 ()

3, 1で使用しなかった方へ

3-1 使用しなかったのはなぜですか？

()

4、その他、手術前後で気になったことがあれば、是非お聞かせ下さい。

ご協力ありがとうございました。